

C
ZONE

地震体験ゾーン

地震の揺れを実際に体験することにより、地震発生時の心構えと日頃の備えを学習するゾーンです。



⑤地震体験

今回のリニューアルに併せて、地震体験車を1台導入しました。地震体験車は、学校・自治会・団体などに派遣します。

市内のどこにでも派遣します。
学校や自治会でぜひ活用してみてね!



地震体験車の特徴

- ①震度2~7までの地震体験が可能
- ②大規模地震(東北地方太平洋沖地震など)の再現体験が可能
- ③VR映像によるリアルな地震体験が可能
- ④VR映像と連動した訓練用消火器を積載
- ⑤外国語での音声案内
- ⑥災害時は電力を外部に供給可能

地震体験車を実際に体験!



D
ZONE

備えゾーン

未来の災害に備えるためのヒントとなる展示や資料を配置しています。防災研修やセミナーを開催するなど防災の学習スペースとしても利用できる多目的ゾーンです。

⑥備えゾーン

災害が発生すると、日常の生活を送ることができなくなるため、食料や水、防災用品などを備蓄しておく必要があります。例えば、3日分の食料はどれくらいの量なのか、物資の展示を見ることで、備えるときの参考になります。

また、防災に関する書籍を集めた学習スペースも設けています。



自分や家族に必要なセットを考えてみよう。

一式セットになっている防災リュックもあるよ。



中を開くと、災害が起きたらどう対応すればよいか、わかるようになっているね。

⑦災害後の世界

災害が起きた後、どのような状況になるかを想像してもらうコーナーです。

在宅避難の様子と、避難所への避難についてイラストで紹介。実際の被災者の率直な思いや意見を集め、さまざまな状況の解説に反映しています。



災害を疑似体験することで、「もしも」の時、自分がどう行動すべきか判断しやすくなります。ご家族や友だち同士でセンターにお越しいただき、みんなで防災・減災力を高めていきましょう。

イベント情報

四日市サバイバルクエスト ~防災教育センターの冒險~

対 市内か川越町、朝日町に在住の小・中学生
(保護者同伴)

時 8月10日(土) 9:00~12:00

所 防災教育センター

内 センター、はしご車、地震体験車などを活用し、防災に関する知識を身に着けましょう

定 60人(応募多数の場合は、抽選)

他 申し込みなど詳しくは、

二次元コードから

防災教育センター

時 9:00~16:30
(月、第3木曜日、12月29日~1月3日を除く)

所 富田二丁目4-15
(北消防署併設)

料 無料

申 防災展示室の見学、および地震体験号(管内派遣含む)は、二次元コードから

他 駐車場には限りがありますので、公共交通機関での来場をお勧めします



●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は 防災教育センター ☎365-3119 FAX364-6095